

設計図書等に関する質問及び回答

令和8年8月27日

工事名	令和7年度 災害関連地域防災がけ崩れ対策工事 下出3号地区		
工事場所	輪島市三井町中 地内		
質 問 欄		回 答 欄	
設計数量に対して設定工期が短いため、工期内に完成が難しいことが想定されますが、工期延長は認められるでしょうか。		工期延長については、発注者及び受注者での協議対象とします。	
制限付き一般競争入札の公告、3入札参加資格、クに記載の施工実績は会社の施工実績であり、配置技術者については同様の施工実績は要しないと考えてよろしいでしょうか。		お見込みのとおりです。	
鉄筋挿入工の削孔径がφ90mmで削孔歩掛は現場条件Ⅱとなっています。現場条件Ⅱの摘要削孔径はφ65mmまでです。φ90mmで削孔する場合の歩掛は全国特定法面保護協会「地山補強土工(鉄筋挿入工)標準積算マニュアル」の軽量型ボーリングマシンかロータリーパーカッションスキッド型等を適用する必要があると考えますが、設計変更の対象となるでしょうか。		設計変更協議対象とお考えください。	
鉄筋挿入工の削孔がロータリーパーカッションスキッド型となる場合、足場幅は4.5m必要となります。当初設計の足場幅が4.5mでの数量ではなく、ロータリーパーカッションスキッド型での削孔となる場合、足場数量は増加しますが設計変更の対象となるでしょうか。		設計変更協議対象とお考えください。	
鉄筋挿入工の削孔がロータリーパーカッションスキッド型となる場合は削孔機上下移動はアンカー工に準じて「ボーリングマシン移設(アンカー)」が該当すると考えますが、設計変更の対象となるでしょうか。		設計変更協議対象とお考えください。	
現地の伐採費用については、設計変更の対象となるでしょうか。		設計変更協議対象とお考えください。	

設計図書等に関する質問及び回答

令和8年8月27日

工事名	令和7年度 災害関連地域防災がけ崩れ対策工事 下出3号地区	
工事場所	輪島市三井町中 地内	
「施工 第 0-083号表」の鉄筋挿入工において、削孔長及び補強材長とも3mの条件となっていると考えられますが、鉄筋挿入工構造図では補強材長3.0m、吹付法枠と頭部余長を合わせて0.4mとなっており、削孔長は2.6mではないでしょうか。		ご指摘のとおりです。 積算は現在の数量とし、設計変更で対応させていただきます。
「施工 第 0-083号表」の鉄筋挿入工の内訳で、1m当たりに対して角座金・ナット・スペーサーの数量が1本当たりの計上となっていると考えられます。角座金・ナット・スペーサーの内訳数量は1本当たり個数÷削孔長となるのではないのでしょうか。また、図面・数量表に記載のあるネジ付球面ワッシャーが計上されていませんが、設計変更の対象となるのでしょうか。		鉄筋挿入工1本に対して「角座金1個、ナット1個、スペーサー2個」が必用と考えます。 設計変更協議対象とお考えください。
鉄筋挿入工及びグラウンドアンカー工の注入材料に混和剤が計上されていません。品質を確保するために混和剤を使用する必要があるため、設計変更の対象となるのでしょうか。		設計変更協議対象とお考えください。